

船員保険の各部門の機械的試算について

試算の前提条件

(各部門共通)

- 被保険者数：平成 27 年度に 35,000 人となるペースで減少し、その後下げ止まるものとして推計。
：平成 27 年度に 30,000 人となるペースで減少し、その後下げ止まるものとして推計。

- 賃金上昇率：1%

- 運用利回り：2%

注) 賃金上昇率及び運用利回りについては、労災保険に合わせた率としている。

(職務上年金部門)

- 失権率：労災保険並びの数値を使用して推計。

(参考ケースについては、厚生年金の平成 16 年度財政再計算で使用了失権率等を使用して推計。)

(職務上・外疾病部門)

- 医療費の伸びについては、「社会保障の給付と負担の見通し」の前提となった 1 人当たり医療費の伸び率(一般医療費 2.1%)を使用して推計。

(失業部門)

- 給付費については、直近の状況を勘案し失業保険受給者割合は一定で推移すると仮定し、その他の給付は原則として過去 5 年間の平均の伸び率で推移するものとして推計。

(注) 各計数は、四捨五入によっているため、端数において合計と合致しない場合がある。

船員保険職務上年金部門の将来推計

(平成17年度予算に基づく極めて粗い推計)

【ケース1】

○被保険者数:平成27年度に3万5千人で下げ止まる

○保険料率:44‰で固定

○失権率:労働者災害補償保険制度並びの数値を使用

	被保険者数	収入			支出			収支差	年度末 積立金	利率	保険料率
		うち 保険料収入	うち 運用収入	うち 保険給付費	うち 諸支出金						
	人	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	‰
平成17年度	61,685	146	131	15	173	43	130	▲27	797	1.9	44
平成18年度	58,287	140	124	16	167	44	124	▲28	769	2.0	44
平成19年度	55,075	133	118	15	162	44	118	▲29	740	2.0	44
平成20年度	52,041	126	112	14	158	44	113	▲32	708	2.0	44
平成21年度	49,174	120	106	14	154	45	109	▲34	675	2.0	44
平成22年度	46,465	114	101	13	149	45	104	▲35	640	2.0	44
平成27年度	35,000	89	80	9	127	46	81	▲38	451	2.0	44
平成32年度	35,000	89	83	7	108	48	60	▲19	319	2.0	44
平成37年度	35,000	92	86	6	90	48	42	1	286	2.0	44

船員保険職務上年金部門の将来推計

(平成17年度予算に基づく極めて粗い推計)

【参考ケースA】

○被保険者数:平成27年度に3万5千人で下げ止まる

○保険料率:44‰で固定

○失権率:厚生年金の平成16年財政再計算で使用了失権率等に基づいた試算

	被保険者数	収入			支出			収支差	年度末 積立金	利率	保険料率
		うち 保険料収入	うち 運用収入	うち 保険給付費	うち 諸支出金						
	人	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	‰
平成17年度	61,685	146	131	15	173	43	130	▲27	797	1.9	44
平成18年度	58,287	140	124	15	170	44	126	▲30	767	2.0	44
平成19年度	55,075	133	118	15	167	44	123	▲34	732	2.0	44
平成20年度	52,041	126	112	14	165	45	120	▲39	693	2.0	44
平成21年度	49,174	120	106	13	164	46	117	▲44	649	2.0	44
平成22年度	46,465	114	101	12	162	47	114	▲48	601	2.0	44
平成27年度	35,000	87	80	7	146	49	97	▲59	325	2.0	44
平成32年度	35,000	85	83	2	126	50	76	▲41	83	2.0	44
平成37年度	35,000	85	86	▲1	104	49	55	▲19	▲59	2.0	44

※平成35年度には積立金が枯渇する見込み。

※平成40年度に積立金不足のピーク(▲87億円)となる見込み。

船員保険職務上年金部門の将来推計

(平成17年度予算に基づく極めて粗い推計)

【ケース2】

○被保険者数:平成27年度に3万人で下げ止まる

○保険料率:44‰で固定

○失権率:労働者災害補償保険制度並びの数値を使用

	被保険者数	収入			支出			収支差	年度末 積立金	利率	保険料率
		うち 保険料収入	うち 運用収入	うち 保険給付費	うち 諸支出金						
	人	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	%	‰
平成17年度	61,685	146	131	15	173	43	130	▲27	797	1.9	44
平成18年度	57,395	138	123	15	167	43	124	▲29	768	2.0	44
平成19年度	53,403	130	115	15	162	44	118	▲32	736	2.0	44
平成20年度	49,689	122	107	14	158	44	113	▲36	700	2.0	44
平成21年度	46,233	114	101	13	153	45	109	▲39	661	2.0	44
平成22年度	43,018	107	94	13	149	45	104	▲41	620	2.0	44
平成27年度	30,000	78	69	8	126	45	81	▲49	387	2.0	44
平成32年度	30,000	76	71	4	106	46	60	▲30	200	2.0	44
平成37年度	30,000	76	74	2	88	46	42	▲12	104	2.0	44

※平成41年度には収支差がプラスとなる見込み。

船員保険職務上年金部門の将来推計

(平成17年度予算に基づく極めて粗い推計)

【参考ケースB】

○被保険者数:平成27年度に3万人で下げ止まる

○保険料率:44%で固定

○失権率:厚生年金の平成16年財政再計算で使用了した失権率等に基づいた試算

	被保険者数	収入			支出			収支差	年度末 積立金	利率	保険料率
		うち 保険料収入	うち 運用収入	うち 保険給付費	うち 諸支出金						
	人	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	円	%	%
平成17年度	61,685	146	131	15	173	43	130	▲27	797	1.9	44
平成18年度	57,395	138	123	15	170	44	126	▲32	765	2.0	44
平成19年度	53,403	130	115	15	167	44	123	▲37	728	2.0	44
平成20年度	49,689	122	107	14	165	45	120	▲43	685	2.0	44
平成21年度	46,233	114	101	13	163	46	117	▲49	636	2.0	44
平成22年度	43,018	107	94	12	161	47	114	▲54	581	2.0	44
平成27年度	30,000	75	69	6	144	48	96	▲69	261	2.0	44
平成32年度	30,000	71	71	▲0	124	48	76	▲53	▲37	2.0	44
平成37年度	30,000	69	74	▲4	102	47	55	▲32	▲242	2.0	44

※平成32年度には積立金が枯渇する見込み。

※平成44年度に積立金不足のピーク(▲342億円)となる見込み。

船員保険の疾病部門(医療分)に係る財政収支の見通し
(平成17年度予算に基づく粗い試算)

○被保険者:平成27年度に3万5千人で下げ止まる

職務外

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	保険料収入	298	285	272	259	247
	国庫補助	30	30	30	30	30
	その他の収入	2	0	0	0	0
	計	331	315	302	289	277
支出	保険給付費	190	185	180	174	167
	老人保健拠出金	67	72	61	61	61
	退職者給付拠出金	33	38	41	41	42
	その他の支出	3	0	0	0	0
	計	293	295	281	276	270
単年度収支差		37	19	20	14	7
積立金残高		109	129	149	162	170
保険料率(%)		91	91	91	91	91

職務上

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	保険料収入	63	60	57	54	52
	計	63	60	57	54	52
支出	保険給付費	61	59	57	54	52
	計	61	59	57	54	52
単年度収支差		1	1	0	▲0	▲0
積立金残高		1	2	2	2	2
保険料率(%)		20	20	20	20	20
下船後3月の保険料率換算		8.7	8.8	8.9	9.0	9.0

職務上外合計

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	保険料収入	361	344	329	314	299
	国庫補助	30	30	30	30	30
	その他の収入	2	0	0	0	0
	計	393	374	359	344	329
支出	保険給付費	251	244	237	228	219
	老人保健拠出金	67	72	61	61	61
	退職者給付拠出金	33	38	41	41	42
	その他の支出	3	0	0	0	0
	計	355	354	338	330	322
単年度収支差		38	20	21	14	7
積立金残高		110	131	151	165	172

船員保険の疾病部門(医療分)に係る財政収支の見通し
(平成17年度予算に基づく粗い試算)

○被保険者数:平成27年度に3万人で下げ止まる

職務外

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	保険料収入	298	280	263	248	233
	国庫補助	30	30	30	30	30
	その他の収入	2	0	0	0	0
	計	331	310	293	278	263
支出	保険給付費	190	183	175	167	159
	老人保健拠出金	67	72	59	59	58
	退職者給付拠出金	33	37	39	40	39
	その他の支出	3	0	0	0	0
	計	293	291	274	265	256
単年度収支差		37	19	19	12	6
積立金残高		109	128	147	160	166
保険料率(%)		91	91	91	91	91

職務上

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	保険料収入	63	59	55	52	49
	計	63	59	55	52	49
支出	保険給付費	61	58	55	52	49
	計	61	58	55	52	49
単年度収支差		1	1	0	▲0	▲0
積立金残高		1	2	2	2	2
保険料率(%)		20	20	20	20	20
下船後3月の保険料率換算		8.7	8.8	8.9	9.0	9.1

職務上外合計

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収入	保険料収入	361	339	319	299	281
	国庫補助	30	30	30	30	30
	その他の収入	2	0	0	0	0
	計	393	369	349	329	311
支出	保険給付費	251	241	230	219	208
	老人保健拠出金	67	72	59	59	58
	退職者給付拠出金	33	37	39	40	39
	その他の支出	3	0	0	0	0
	計	355	350	329	317	305
単年度収支差		38	20	19	12	6
積立金残高		110	130	149	162	168

船員保険失業部門の機械的試算

○被保険者:平成27年度に3万5千人で下げ止まる

(単位:億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収 入	保険料収入	53	50	48	46	44
	国庫補助金	9	8	8	7	7
	収入計	62	58	56	54	51
支 出	保険給付費	40	39	38	38	37
	支出計	40	39	38	38	37
差引収支		20	19	17	16	14
積立金残額		166	185	203	218	233
保険料率(%)		18	18	18	18	18

船員保険失業部門の機械的試算

○被保険者：平成27年度に3万人で下げ止まる

(単位：億円)

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
収 入	保険料収入	53	50	47	44	41
	国庫補助金	9	8	8	7	7
	収入計	62	58	54	51	48
支 出	保険給付費	40	38	37	36	35
	支出計	40	38	37	36	35
差引収支		20	19	17	15	13
積立金残額		166	185	202	217	230
保険料率(%)		18	18	18	18	18